

火山噴火緊急観測(集中機動観測)の実施

資料5-1

次世代火山研究・人材育成総合プロジェクト
総合協議会(第3回)
H30.3.26

噴火の予兆が把握された場合や噴火が発生した際に、火山プロジェクトとして火山噴火緊急観測を実施

⇒ 得られた情報・観測成果をもって、火山噴火に対する減災・防災に貢献

噴火予兆の把握

研究者等からの情報
火山噴火予知連絡会での情報共有
気象庁が発表する解説情報等

噴火の発生

・研究者等からの報告
・噴火の発生に関する気象庁の情報
・その他、噴火発生の情報



火山プロジェクト

情報共有等

地元自治体・
火山防災協議会

(顔が見える関係に)

火山噴火緊急観測部会による検討

専門家を派遣
(事前調査及び情報収集)

速やかな緊急観測実施が適切な
場合には、情報収集を行いつつ、速
やかに緊急観測実施に移行

連携等

・気象庁等の機動観測
・大学等の調査観測
(科研費等)

火山噴火予知連絡会
総合観測班

火山噴火緊急観測の実施



(イメージ)

緊急観測への
参加を促進

火山研究人材育成
コンソーシアム



観測データ・観測結果等

噴火予測研究展開・噴火予測に貢献

気象庁、噴火予知連、地元自治体等へ
参考情報として積極的に提供

火山噴火に対する減災・防災に貢献

総合観測班が設置された場合は、
緊急観測の結果等を活かし
総合観測班に参加